

GYOREN

HOKKAIDO FEDERATION OF FISHERIES COOPERATIVE ASSOCIATIONS



<https://gyoren-saiyo.jp/>



ぎょれんとは？

13,000 名を超える 浜の人たちと共に

北海道水産業を支え

北海道の海と食を守ります

豊富で新鮮・安全な水産資源に恵まれた北海道の漁業は、日本の水産物水揚げの4分の1を誇り、我が国を代表する水産タンパク資源供給基地として重要な役割を担っています。

その北海道漁業を支えるために、世界を視野に入れたグローバル戦略のもと、道産水産物を円滑に流通・販売し、生産者へ良質廉価な資材を提供するほか、北海道漁業が直面する諸課題の解決、漁業協同組合経営の安定対策及び環境問題へ取り組むなど、幅広い分野で、北海道漁業の振興・発展に寄与していくことが、北海道ぎょれんの最大の使命です。

私たちは、将来の北海道漁業をリードしていきたいという志あふれる若い力と一緒に、その大きな使命と役割を果たしていきたいと考えています。

北海道
ぎょれん は浜の人と共に、

事業所数

全国

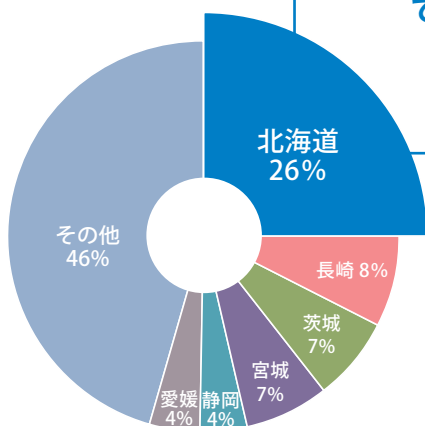
道内11箇所

15 箇所

職員数

320 名

(2025年4月現在)



出展：令和5年 漁業・養殖生産統計（農林水産省）

で、北海道の水産業を
支えています。

北海道の水揚量

(2023年)

119 万トン

出資・利用

出資・利用



生産者



漁協

(漁業協同組合)

およそ **13,000 名** **74 組合**

北海道
ぎょれん
(北海道漁業協同組合)



北海道の水産業は13,000名を超える生産者、
74の漁業協同組合によって支えられています。

北海道ぎょれんは、生産者を全国15拠点でサポートしています。

つまり、
漁協の連合会

支援・指導

支援・指導



→P03

ぎよれんのしごと

事業 DATA

出資金 **50 億 2,935 万円**

総取扱高 **3,360 億円**

会員数 **77 会員**

※系統団体及び准会員含む

(2025 年 3 月末現在)

ぎょれんのしごと

3つの事業で 北海道の海と食卓を 安心でつなぎます



資材の供給面から
全道の漁業をサポート

指導事業

漁政対策・指導教育・環境対策

漁業経営の安定や浜の課題解決、環境対策に取り組む

北海道漁業が直面する諸課題の解決や、漁協の経営強化のため、監査、経営指導および職員の教育研修に取り組んでいます。また、水産資源の保護、環境保全のための植樹活動、さらには生産者とともに魚食普及活動にも取り組んでいます。

本道漁業が直面する
課題解決に向けて

購買事業

石油製品・漁網網

良質廉価な資材の安定供給により、漁業経営のコスト削減を推進する

生産者に必要な漁船の燃料や網などの漁業資材を、廉価で安定的に供給するように努めています。また、海外で生産された漁業資材も供給するなど、漁業経営コストの削減を推進しています。

すべては
北海道の海と食卓を
「おいしい」と「安心」で
繋ぐために

販売事業

市場・加工・流通

北海道の水産物を全国、そして世界へ安定供給する

さまざまな魚価・流通対策を実施し、道産水産物の円滑な流通を図るとともに産地・消費地の販売ネットワーク網により、国内はもとより海外へ北海道産の魚介類や水産加工品を安定的に供給しています。また、消費者ニーズを捉えた商品開発や消費拡大に向けた取り組みを行っています。



「お魚殖やす植樹運動」の支援



燃油備蓄体制による安定供給



関連会社、会員漁協、提携工場での加工

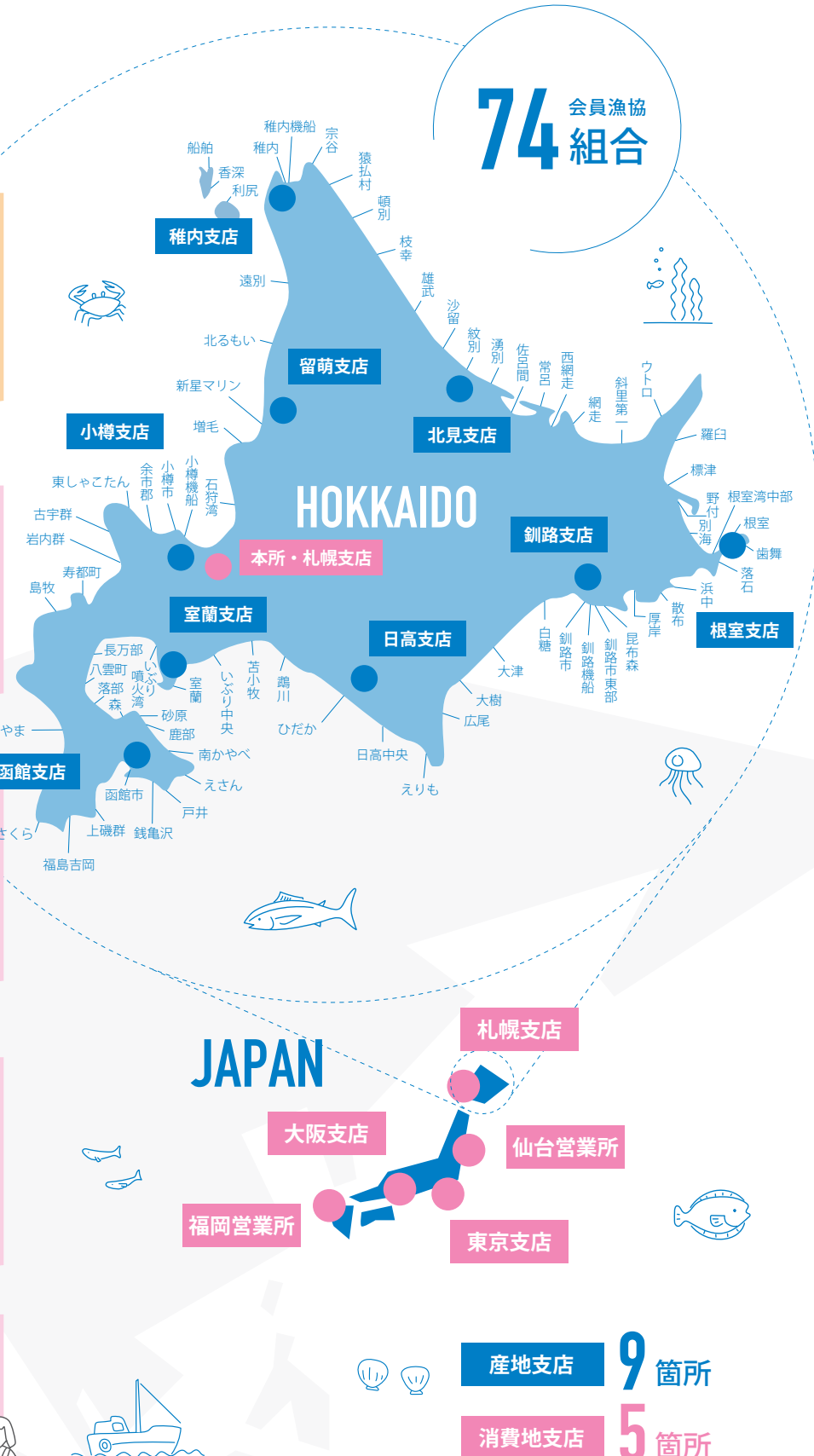
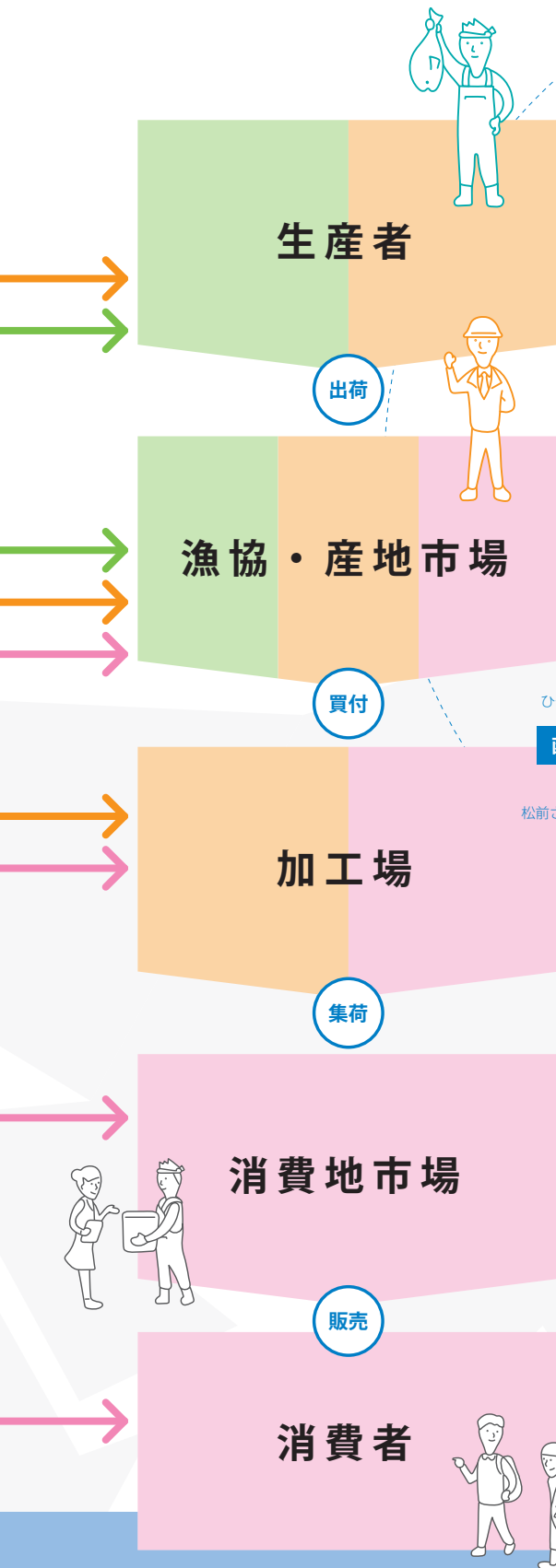


漁協と共同運営する市場



商品販売に関する広告、販促、営業活動

74 会員漁協
組合



産地支店 9 箇所
消費地支店 5 箇所

生産者から消費者まで、北海道の漁業と食を支えるぎょれんの取り組みは多岐にわたります。詳しくは、北海道ぎょれん公式ホームページをご確認ください。

<https://www.gyoren.or.jp>

北海道ぎょれん



販売のしごと

「誰よりも魚に詳しく」
様々な要望に応えるため、
日々の業務に
あたっています



ギフト・通販・外食業態を担当しています。
消費者との距離が近い販売先が多いため、北海道で
水揚げされる魚種全般の水揚げ状況や相場の把握、
多種多様な加工品の知識が必要となり、「誰よりも
魚に詳しく」という意識をもって日々の業務にあたっています。
近年、水温の上昇や水揚げ魚種の変化など、北海道の
水産業は目まぐるしく変化しており、それに伴い浜
からも多くの要望があります。その要望に応えるべ
く、北海道ぎょれんの一員として、水産物の流通に
貢献したいです。



東京支店

Y.S. さん

〔経歴〕

2021年 北海道ぎょれん入会
管理部配属
2022年 日高支店
2024年 東京支店

指導のしごと

漁協からの法律、税務、会計などの相談、会員漁協
や関連団体に対する研修会の企画運営・全道漁協青
年部連絡協議会等の事務局業務をしています。
大学では水産に関わる食品の勉強をしていました
が、配属は法律や会計に対応する業務が大きなウェ
イトを占める部署でした。全く新しい分野に飛び込
みながら、先輩からの助言や様々な経験を重ねながら、
時間をかけて少しずつ知識を身につけました。
沿岸 71 漁協のうち 61 漁協は仕事で訪問したことが
あります。近い将来、全漁協訪問を達成し、新たな
出会いを期待しています。



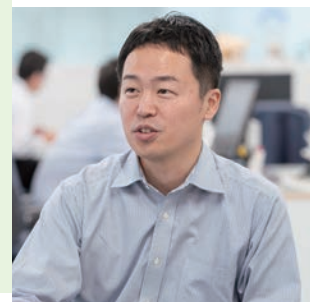
生産者や漁協と
密接に繋がり
その活動を
支援しています

本所 指導教育部

I.K. さん

〔経歴〕

2011年 北海道ぎょれん入会
指導教育部配属
2012年 東京支店
2014年 指導教育部
2019年 全国漁業協同組合連合会
出向
2022年 北見支店
2024年 指導教育部



例えばこんな一日



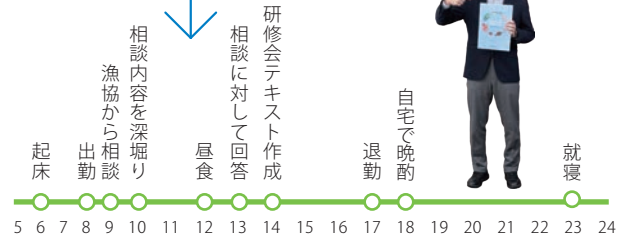
ゴルフの練習 ▶



休日の過ごし方

一日中寝る日もあれば、外に出歩くこともあり、インドア・アウト
ドアの両方派です。今の勤務地では観光地が多いのでよく散歩に出かけ
ています。

例えばこんな一日



東京駅前での一コマ ▶



休日の過ごし方

計画を立てて旅行することが好きです。道内はもちろん
のこと、年に複数回は本州へも遠征しています。

販売のしごと

ほたて品目担当として、水揚げ情報収集および冷凍製品の集荷、原貝の値決補佐をしています。

幼い頃から釣りや海水浴が好きで海に触れる機会が多かったため、海に関わる仕事がしたいと思い入会しました。仕事では生産者や漁協職員・取引先の方々と関わることで、テレビやネットでは知り得ないことを知ることが出来、視野が広がりました。情報交換をしていく中で、水揚量の減少や水揚げ魚種の変化について耳にする機会が多くなってきました。

年々変化している状況に臨機応変に対応し、北海道の美味しい水産物の安定流通に貢献していきたいです。



北海道の
美味しい水産物の
安定流通に
貢献していきたい

稚内支店

T.D. さん

〔経歴〕

2014年 北海道ぎょれん入会
営業第二部配属
2015年 関ぎょれん道東食品出向
2017年 東京支店
2024年 稚内支店



例えばこんな一日



釣った魚▶



休日の過ごし方

釣りやキャンプをして過ごしています。
稚内の厳しくも暖かい雄大な自然に癒されています。

購買のしごと

漁船の燃料や
潤滑油など
石油製品を
取り扱っています



購買部は漁業に使う網から生産者向けの生活物資まで多岐にわたる製品を販売している部署です。私は漁船の燃料や潤滑油などの石油製品を取り扱っています。

新人の頃にはミスが続き、新しい仕事に対して消極的な時期がありました。その時、市場の仲買人の方に「若い頃、失敗を経験した人間は伸びる。もし今、自信がないならこの仕事やってみて」と新たな仕事を頂き、周りに助けてもらいながらも何とか取引をすることが出来ました。

下を向いている人を助けてあげられるような、頼りになる素敵なきょれんウーマンになることが私の目標です。

本所 購買部

S.K. さん

〔経歴〕

2022年 北海道ぎょれん入会
室蘭支店配属
2024年 購買部



例えばこんな一日



摩周湖▶



休日の過ごし方

夏にはここぞとばかりにドライブをしています。好きな曲を流しながら運転するのが唯一の趣味で、写真は道東に行く途中で寄った摩周湖です。運転疲れが吹っ飛ばす綺麗さでした。

あなたの思いが未来の力に！

浜のために、浜とともに

組織理念

- 1 私たちは、漁業協同組合連合会として、協同組合理念に基づき、北海道水産業の振興と発展に貢献します。
- 2 私たちは、我が国の水産食料供給産業に携わるものとして、顧客第一を心がけ、誠心誠意、安全・安心な水産物の安定供給に努めます。
- 3 私たちは、社会の一員として、社会への貢献と責任を果たします。

組織概要

□本所 札幌市中央区北3条西7丁目1番地

□事業所 道内：札幌、小樽、函館、室蘭、浦河、釧路、根室、紋別、稚内、留萌
道外：仙台、東京、大阪、福岡

□代表者 代表理事会長 阿部 国雄

□取扱高 3,360 億円（2024 年度実績）

□職員数 320 名（2025 年 4 月現在）

本所部署 総務企画部、管理部、共販部、購買部、販売企画部、品質管理部、販売第一部、販売第二部、漁政部、環境部、指導教育部など

関連会社

ぎょれん総合食品株式会社	〒061-3271 小樽市銭函5丁目60番4号
株式会社ぎょれん道東食品	〒087-0053 根室市本町3丁目10番地
株式会社ぎょれん鹿島食品センター	〒314-0111 茨城県神栖市南浜3番185号
ぎょれん販売株式会社	〒060-0013 札幌市中央区北13条西19丁目37番地6 ぎょれんビル5F
株式会社ぎょれん北光	〒530-0043 大阪府大阪市北区天満1丁目16番3号
ぎょれんマリノサポート株式会社	〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目 第1水産ビル7F
株式会社ノースコープぎょれん	〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目 第1水産ビル8F
株式会社ぎょれん道北食品	〒097-0001 稚内市末広5丁目6-16

お問い合わせ

北海道漁業協同組合連合会

〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目1番地
総務企画部人事企画担当 TEL.011-281-8560
E-mail : jinji-saiyo@gyoren.or.jp

URL:<https://www.gyoren.or.jp>

